



2022
February

2022年2月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 | 1. 今月のトピックス
- 02 | 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
- 04 | 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

この度、関西学院大学数理・データ科学教育研究センター様より、リスク研究ネットワークへの加入のお申し込みがあり、審議の結果 2022 年 1 月 18 日付けでご加入頂きました。(リ議(書)21-第 1 号)

以下、新規会員様の情報です。(敬称略)

関西学院大学 数理・データ科学教育研究センター

代表者：大崎浩一 理学部・教授センター長

<https://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/mathc/>

どうぞよろしくお願ひ致します。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 3月頃 5行の地銀と行っている信用リスクコンソーシアムはコロナ禍の影響でしばらく休止状態でしたが、研究会を開催の予定です。

(所内責任者：山下 智志 教授)

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 社会生活基本調査(平成 23、28 年)匿名データの提供依頼申し出が可能となりました。情報・システム研究機構オンサイト施設でも、申出を受け付けています。

データ内容・申出手続き・利用料等の詳細は

<https://www.nstac.go.jp/services/anonymity.html>

をご覧ください。

- 2月中旬 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム運営委員会をオンラインで開催の予定です。詳細は現在調整中です。

(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- コロナ禍の影響で 2022 年 5 月開催予定であった MOU に基づく東北大-ウルム大(ドイツ)-ISM の国際研究集会は再度の延期を余儀なくされました。開催の詳細については再調整中です。

(所内責任者：栗木 哲 教授)

- 来年度 9 月中旬に研究集会「接合関数(コピュラ)理論の新展開」(仮称)を開催するための準備・調整を始めました。

(オーガナイザー：加藤 昇吾 准教授・

吉羽 要直 客員教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 1月7-8日 「生物統計と数理生物：似ているようで異なる生物へのアプローチ」共同利用研究「生態データ統計モデルの包括的推進：個体群・群衆・行動」(2021-ISMCRP-5003)が統数研3階セミナー室+オンラインのハイブリット形式で開催されました。

(所内責任者：島谷 健一郎 准教授)

- 1月27日(木)に「ISM Symposium on Environmental Statistics 2022」をオンラインにて開催しました。今回は台湾、シンガポール、オーストラリアからの講演者にご講演をいただきました。また、本シンポジウムのオーガナイザーは、Daisuke Murakami (ISM), Stephen Wu (ISM), Shonosuke Sugawara (University of Tokyo), Alan Welsh (Australian National University), Koji Kanefuji (ISM) でした。本シンポジウムの情報は、統計数理研究所のホームページで公開しています。

<https://www.ism.ac.jp/events/2022/meeting0127.html>

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

- 2月28日(月)に「情報科学による環境化学分

野の問題解決と新展開に関する研究集会」を、オンラインで開催予定です。

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 12月3-20日 統計数理研究所共同研究集会【諸科学における大規模データと統計数理モデリング】と、自然科学研究機構分野融合型共同研究事業【諸科学における大規模・多様なデータを基盤としたデータ駆動型研究の萌芽・推進のためのワークショップ】を開催しました。

<https://sites.google.com/view/shokagaku/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0/21%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%86%AC>

(所内責任者：矢野 恵佑 准教授
 島谷 健一郎 准教授 他)

- 12月16日 イタリア-日本国際共同研究プロジェクト研究集会「Seismicity anomalies measured by statistical models」をオンラインで開催しました。

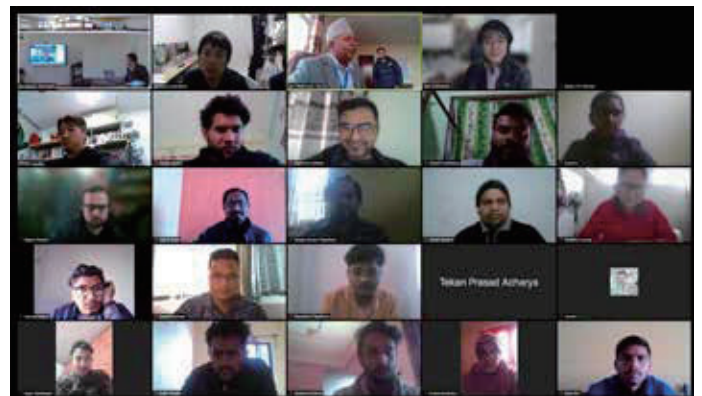
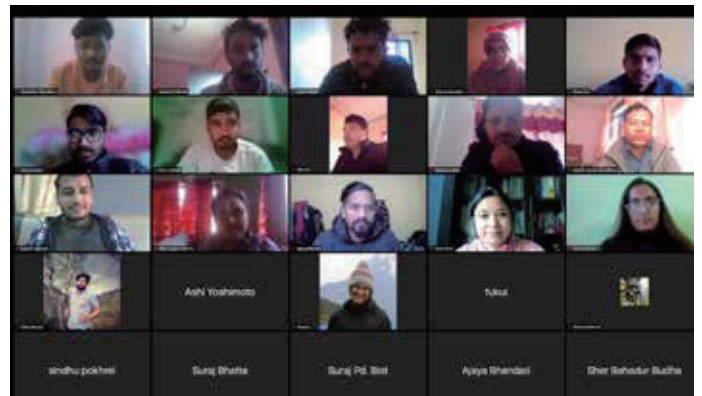
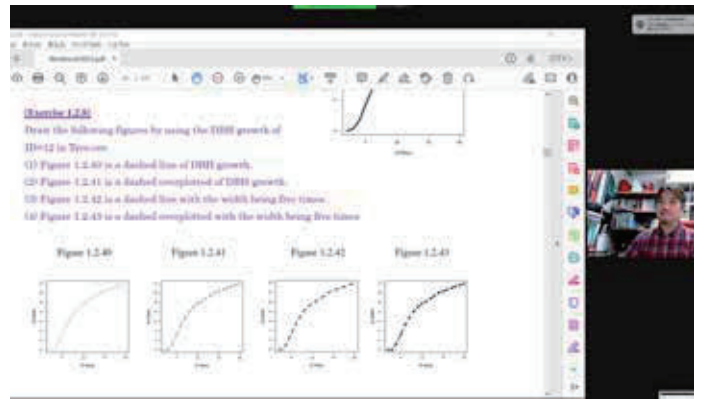
(所内責任者：庄 建倉 准教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 1月11-12日にネパール・トリブヴァン大学のカドマンズ・キャンパス及びポカラ・キャンパス、そして日本側とのオンラインで、統計数理ワークショップを開催しました。このワークショップには2日間で67名の参加がありました。

<https://www.agfrem.org/workshop/202201.html>

(所内責任者：吉本 敦 教授)



ネパール トリブヴァン大学とのオンライン WS

- 2月18日「データサイエンスにおける産学連携シーズ ROIS・統数研 産連知財セミナー ～森林産業における数理モデルの展開～」で吉本敦教授が講演を行う予定です。

(主催：情報・システム研究機構 (ROIS) 本部
 産学連携・知的財産室、統計数理研究所)

- 2月20-21日にラオス国立大学での統計数理ワークショップを開催予定です。
- 2月22-23日にベトナムで統計数理ワークショップを開催予定です。

- 3月 7-8 日に AgFReM インターンシップを開催予定です。
- 3月 17-18 日に FORMATH 国際シンポジウムを開催する予定です。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

3. センター事務局からのお知らせ

- 1月のリスクセンター運営会議は休会でした。
- 次回の会議は 2022 年 2 月 9 日 (水) 11:00 ~ の予定です。

2021/1/31